しちふく

shichifuku

～七つの福の結晶～

みとよ社協だより

あなたのまちの
身近な福祉情報をお届けします

イメージキャラクター
まるみちゃん

No.82
10月
2026年

特集

地域で応援する 若いチカラ!

～夏のチャレンジボランティア講座2026～

目次

●三豊市ボランティアセンター／相談案内 …… 5p
●七福通信 …… 6～7p
●七福通信 今号の推しッ!(豊中地区) …… 8p
●まかせて会員養成講座／ファミリーフォトコンテスト …… 9p
●共同募金 …… 10p
●善意の寄付 …… 11p

この広報紙は共同募金助成金により発行しています。

地域で応援する 若いチカラ!
～夏のチャレンジボランティア講座2026～

この夏、市内の中学生・三観地区の高校生が、地域のボランティア活動に挑戦しました。地域の皆さんとともに過ごす中で生まれた、たくさんの“気づき”と“出会い”。
笑顔あふれる活動の様子をご紹介します!

7/24 こすもす広場ボランティア ミニ運動会のお手伝いや高齢者との交流を行いました
(協力団体:こすもす広場)

❶受付からスタート
ボランティア団体さんの紹介や
活動の流れを社協職員が説明

❷みんなで準備
ボランティアさんに
教えてもらいみんなで
協力して準備

初めてのボランティアにドキドキ

❸いよいよミニ運動会!

片付けもテキパキと

若い人がいるだけで元気がもらえるわあ!

❹修了証贈呈

ありがとう!

❺「ありがとう」「また来てね」
活動の最後に
アンケートを記入していると
何人もの方に声を
かけてもらいました

うれしいね!

こすもす広場
代表 星川さん

学生ボランティアさんがいなかったら人手が足りなくてできなかった行事。参加した人が喜んでくれることが、私たちの喜びになっています。若い方にも、そんな気持ちを感じてもらえたらうれしいです。

7/30 点字訳ボランティア

点字訳について学び、図書館に設置する点訳絵本づくりに挑戦しました
(協力団体:点訳サークルアイ・みとよ)

❶まずは知る

点字の歴史やボランティア団体の
皆さんの活動への想いを
教えてもらいました

知らないことを知るっておもしろい

❷自分の名前を打ってみる

初めて使う道具をボランティアさんが丁寧に
サポートしてくれました
「力を入れすぎると穴が開いちゃって…」
そんな発見もやってみたからこそ!

間違えても直す方法があるから大丈夫!

点字器

❸絵本を点訳する

専用シールに一つ一つ点字を打って
絵本に貼り付けます

一つ一つの作業を慎重に

❹仕上げはボランティアさんへバトンタッチ

ボランティアさんと一緒に作り上げた
絵本は「みとよ未来図書館」へ
設置されます

＼完成が楽しみ♪／

点訳サークルアイ・みとよ
代表 篠原さん

スマホが普及して点字が少なくなっている今、若い方が興味を持って参加してくれて心強いです。私たちも小さなきっかけから活動を始め、気づけば15年以上。点字ならではの魅力をたくさん感じてもらえるといいなと思っています。

数字で振り返るチャレボラ

参加者数
延べ132名
申込多数の講座は
抽選となりました

50%
はじめてボランティアに
挑戦した子の割合

94.6%
「またボランティアに参加したい」と
思った子の割合

「やってみたい」が次の一歩へつながりました。
ご協力いただいたボランティアの皆様、ありがとうございました!

主催:三豊市ボランティアセンター
ホームページ　https://www.mitoyoshakyo.or.jp/vc/

ここでご紹介した以外にも
合計で21の講座を開催しました!
活動の様子について詳しくはこちらから▶

やってみて感じたリアルボイス

初めての経験ができた
気軽に声をかけてくれて嬉しかった
子どもたちが喜んでくれて参加してよかった
自分が生まれる前の話を聞いて世界が広がった
自分がしてもらったことを今度は自分が後輩へ
地域の人が優しかった
地域って温かいな
ボランティアの方々のおかげできれいな地域が保たれているんだ

未来へのエール

三豊市愛育会　代表 行燈（ぎょうとう） さん
地域の子どもやその家族が安心して子育てできる地域づくりを目指して活動

何でも経験しておくこと! **経験が活かせる時が必ず来る**。若い皆さんが将来パパ・ママになった時に小さい子とふれあったことを思い出してほしいです。

点訳サークル アイ・みとよ　代表 篠原 さん
視覚障害者・児にも色々な絵本を楽しんでほしいという思いで、絵本の点訳を中心に活動

まずはチャレンジしてみて、やりたいことを見つけていってください。
少しでも興味を持ったことは続けてください。「コレ!」ということが見つかるはず。

ひまわりるーむ　代表 林 さん
こどもたちが安心して楽しく過ごせる場所になれるよう「こどもの居場所づくり」を行う

こどもの居場所やこども食堂にぜひ顔を出してみてください。自分より小さい子と遊んであげたり、宿題をみてあげたり。**「自分は誰かの役に立つ」という体験を**いっぱいしてほしいです。

こすもす広場　代表 星川 さん
地域高齢者の交流の場として親しまれている「こすもす広場」の運営を行う

目標をもって! やりたいことに向かって元気につきすすめ!

～三豊市ボランティアセンターってどんなとこ？～

三豊市ボランティアセンターでは、ボランティア活動をされている方やこれから活動をはじめたい方、ボランティアの依頼をしたい方などへ情報提供や調整、講座の開催や福祉教育の推進、福祉教材の貸出を行っています。

相談
ボランティアセンターへお電話・メールまたは来所して相談をしてください

申込・登録
お願いしたい方：依頼カードを提出
活動したい方：登録カードを提出

募集・紹介
コーディネーター職員が希望する活動を調整
（ご希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。）

調整・決定
活動したい方
活動が決まったらボランティア活動保険に加入

活動開始

【お問合せ】三豊市ボランティアセンター　TEL：0875-63-1014

WEBでのお問合せはこちら▶

弁護士による無料法律相談（予約制）

日常生活で抱える財産・人権・家族等の問題に対して、無料で弁護士による指導及び助言を得ることができる場を設けています。

三豊市社会福祉協議会にて電話予約が必要です。　予約受付　電話番号　0875-63-1014

受付開始は、予約受付開始日の12時からとし、定員になり次第締め切ります。

相談月	予約受付開始日	相談日・開催場所		
10月	9月24日(木)	6日(火)山本	13日(火)三野	20日(火)豊中
11月	10月20日(火)	4日(水)詫間	10日(火)仁尾	17日(火)財田
12月	11月20日(金)	1日(火)高瀬	8日(火)山本	15日(火)三野

※原則毎月第1・第2・第3火曜日　13時～15時30分　　相談時間は1名につき30分以内
※年度内の新規相談者を優先させていただきます。

相談場所所在地

高　瀬	高瀬町社会福祉センター内	三豊市高瀬町下勝間2449番地1	TEL.72-4955
山本（本所）	三豊市役所山本庁舎内	三豊市山本町辻333番地1	TEL.63-1014
三　野	市民センター三野内	三豊市三野町下高瀬1978番地1	TEL.72-2800
豊　中	三豊市役所豊中庁舎内	三豊市豊中町本山甲201番地1	TEL.62-1012
詫　間	市民センター詫間内	三豊市詫間町詫間1338番地13	TEL.83-2460
仁　尾	市民センター仁尾内	三豊市仁尾町仁尾辛34番地2	TEL.82-2042
財　田	財田町国保高齢者保健福祉支援センター内	三豊市財田町財田上2141番地	TEL.67-0115

通信

15年目を迎えたサロン 浦中にこにこ会

7月23日 高瀬

平成24年7月に立ち上がったサロンは今年で15年目を迎え、節目に何か形になるものを残せたらいいな、そんな気持ちで陶芸づくりを開催することに。会員のほとんどが陶芸は初めてです。講師を招き、『シマエナガの置物作り』に挑戦しました。先生があらかじめろくろで土台となる体の部分は準備し、その体となる土台に目、くちばし、羽、尾をつける作業を行います。細かい作業に参加者は「目がちっさくなった。くちばしがうまくできない。」との声も出ましたが、先生が丁寧にアドバイスをしてくださり、一人一人かわいらしい作品ができました。サロン会員の中には九十代の方もいらっしゃり、「毎回楽しみに、休まず参加している。」とのことです。代表の石井澄子さんは「会員の皆さんが事前の準備も協力的にしてくれる。参加者同士が自然と助け合えることが、長く続けられる秘訣ですね。」と話されていました。

どんぐり広場 詐欺被害防止研修

7月27日 山本

どんぐり広場は、毎週月曜日に山本町公民館辻分館で開かれている地域の方が気軽に集える交流の場です。今回は百十四銀行山本支店様、三豊警察署様にご協力いただき、詐欺被害防止のポイントや最新情報などについて学びました。身近なところで起こりやすいことだからこそ、日頃から相談し合える関係づくりが大切です。どんぐり広場はそうした「ちょっと気になることを話せる場」にもなっています。参加者の意識が高まっただけでなく、地域全体で見守り合う力を育み、より一層の防犯意識向上につながる貴重な体験となりました。

外国食文化交流会 ～三野地区地域福祉活動計画実行委員会～

8月30日 三野

三野町、詫間町在住で「みとよ日本語教室」に通うミャンマー、インドネシアからの技能実習生17名、地域の皆さん19名を交えた交流会を開催しました。

スタートは緊張をほぐす「自己紹介ビンゴ」から。「好きな食べ物」や「好きなこと」をきっかけに会話が弾み、あっという間に場がなごみました。

続いて「大見うどん同好会」の皆さんのご協力のもと、うどん作りに挑戦。生地を踏んで伸ばしたり、均等な幅に切ったりと、初めての作業に悪戦苦闘しながらも楽しく作り上げました。出来上がったうどんをみんなで味わう中、実習生からは「母国に帰っても、日本のうどんを家族に作ってあげたい。」といった嬉しい言葉も聞かれました。

最後はミャンマーの踊りの披露やみんなで三野町音頭を踊り、楽しいひとときを共有しました。地域の絆と多文化理解がぐっと深まる一日となりました。

七福

ボランティアデビュー

7月4日　詫間

NPO法人ひまわりの子ども食堂が開催され、詫間地区民生委員・児童委員のボランティア4名がお手伝いしました。初めてボランティア活動に参加された方もおり、「最初は緊張しましたが、あまりの忙しさに緊張も忘れ、夢中になっていました。終わった後は大きな達成感がありました。」と笑顔で話してくださいました。これからも地域の皆さんとともに支え合いの輪を広げ、地域の幸せにつながる活動を応援していきます。

青い目の人形 ～平和の使者～

8月8日　仁尾

昭和2年、日本とアメリカの交流を願い、アメリカから贈られた人形12,739体（香川県に108体）の内の1体として〝アマナ・ジュリー〟が仁尾町に届きました。太平洋戦争により人形の多くが敵国からのものと破棄されるなか、〝アマナ・ジュリー〟は難を逃れ、県内で唯一現存（仁尾町／吉祥院）しています。

こどもの居場所〝ニオノチルビレッジ〟にて、「平和とせんそうについて考えよう」というイベントを開催しました。はじめに、「香川県親善人形の会」として現在も活動中の辻氏、河田氏（仁尾町在住）から、手作りの紙しばい『ジュリーちゃんとミス香川物語』を通じ、この人形に込められた平和への願いや仁尾との繋がりをわかりやすく伝えてくれました。その後、吉祥院にて実際に人形を見学しました。子どもも大人も一緒に、「平和って何だろう?」「みんな仲良くするには、どうしたらいいんだろう?」とたくさん考え、話し合う貴重な時間となりました。

レクリエーション体操で笑顔の輪

8月18日　財田

『レクリエーション体操で楽しく元気に』をテーマに財田町サロン研修会を開催し、町内でサロン活動をされている22名の方が参加しました。

まずは頭の体操からスタート。簡単な脳トレクイズに挑戦し、次に新聞やうちわを使ったゲームで手のトレーニング。だんだんと身体をほぐしていき、仕上げに音楽に合わせて足先まで全身をくまなく動かしていきました。

先生からの「できてもできなくてもみんなと一緒に笑ったり、考えたりすることが大切。」と言う言葉通り、会場は終始楽しそうな笑い声と笑顔に包まれ、参加者同士の交流も深まりました。身体を動かしてすっきりするだけではなく、心まで元気になれるレクリエーション体操。今回教わった内容をぜひ日ごろのサロン活動でも気軽に取り入れていただき、みんなで健康な身体を維持していきましょう。

今号の推しッ！

今号から1地区ずつ「推し」をご紹介するよ

しゃべって笑って元気に！

豊中

桑山地区のサロン「砂山ふれあい街角喫茶」を紹介します。谷コミュニティーセンターで毎月第2金曜日の午前9時から11時半まで開催しています。

毎月待ち遠しい！おしゃべり弾む茶話会と体操

こちらのサロンの魅力は「来たいときに、いつでも出迎えてくれる」温かい空気感。

さらに、2か月に1回は会員の娘さんが講師となってみんなで体操を行います。

「時間があっという間に過ぎてしまって毎月みんなとしゃべるのが楽しみ」「体操がある日はよー動くきん、お昼ご飯がおいしいんよ！」と、参加者の方も笑顔で教えてくれました。

最高齢100歳の方も元気に参加

なんと会員の最高齢は今年で100歳！ご自宅から会場まで歩いて来られるそうです。

仲間との交流で笑って楽しくおしゃべりをして、体を動かすことが元気の秘訣かもしれません。いきいきと過ごせるサロンであり続けてほしいと思います。

七福通信

みとよファミリー・サポート・センター

こどもの笑顔に出会える まかせて会員募集！

「こどもが大好き」「子育てが一段落し、スキマ時間で何かしてみたい」とお考えの方など、みとよの子育てを少しサポートしてみませんか？活動は有償ボランティアです（報酬あり。補償保険加入済み。※事前に養成講座受講必須）

ファミサポとは

「子育てを助けてほしい方（おねがい会員）」と「子育てをお手伝いしたい方（まかせて会員）」が会員となり、一時的な子育てを助け合う有償ボランティア組織です。

アドバイザーが会員同士の顔合わせや調整をしてマッチングします。

活動の様子

習い事等の送迎

お仕事のある日の預かり

私も活動してみたい！と思った方は9ページの「まかせて会員養成講座」をチェック！

【お問い合わせ】みとよファミリー・サポート・センター　TEL:0875-62-1192

ホームページはこちら

受講無料 まかせて会員養成講座開催のお知らせ

地域で子育てのお手伝いをしていただく「まかせて会員」を養成する講座を開催します。ご興味のある方は、1講座から受講できます!
みなさまのご参加をお待ちしています。

講座日	時　間	講　座　項　目	講　師
10/14(水)	9:30～11:30	①子育てをめぐる状況とファミサポ事業の説明	認定NPO法人わははネット 理事長 中橋 恵美子 氏
	11:30～12:00	②手引きの説明	みとよファミリー・サポート・センター アドバイザー
10/15(木)	9:00～10:30	③こどもの虐待と子育て支援者の役割 ヤングケアラーについて	三豊市子育て支援課 保健師 原内 佳加 氏
	10:40～12:10	④こどもとのかかわり・児童との遊び	健康運動指導士 古市 敬子 氏
10/19(月)	10:00～12:00	⑤こどもの発達とその課題	臨床心理士 川田 行雄 氏
10/20(火)	9:30～11:30	⑥保護者とのコミュニケーション	香川県西部子ども相談センター 心理相談課 横山 友美 氏
10/27(火)	9:00～10:30	⑦発達障がいへの理解と家族の支援	香川県ふじみ園 相談支援センター 曽利 真弓 氏・鶴窪 彩子 氏
	10:40～12:10	⑧こどもの世話・三豊市の母子保健事業	三豊市子育て支援課 保健師
11/4(水)	9:00～12:00	⑨AEDと心肺蘇生法 こどものケガ～予防・応急処置～	日本赤十字社 香川県支部 幼児安全法指導員
11/5(木)	9:00～12:00	⑩小児看護の基礎知識・こどもの発育と病気	三豊総合病院 看護師 入江 純子 氏・岡田 加奈 氏
11/10(火)	9:00～10:30	⑪保育の心	三豊市保育幼稚園課 大平 好美 氏
	10:40～12:10	⑫こどもとのかかわり・乳幼児との遊び	わらべうた　ほっこりや
11/13(金)	9:30～11:30	⑬こどもの栄養と食生活	管理栄養士 則久 郁代 氏
	11:30～12:00	⑭活動紹介	ファミサポ まかせて会員

会　場
三豊市役所豊中庁舎

対　象
三豊市内在住・在勤で20歳以上の方

託　児
有り(無料・要予約)

申込はこちら

各講座終了後、アンケート回答者に **MitoPay100ポイント** 付与します!

受講して良かった! 受講者の声

もらった優しさを次の世代へ

子育て中は、たくさんの人に支えてもらいました。その経験から今度は私が地域の子育て家庭の力になりたいと思い受講しました。講義は分かりやすく「私にもできそう」と感じる内容でした。活動を通して、こどもや保護者の笑顔に出会えることが、大きなやりがいになっています。

今どきの子育てを楽しく学ぶ

孫が生まれたことをきっかけに、今の子育てについて学びたいと思い受講しました。自分の子育ての頃とは変わっていることも多く、最新の子育てや安全について学ぶことができ自信につながりました。実習もあり楽しく受講することができました。

ファミリーフォトコンテスト2026

テーマ『しあわせな時間(とき)』

入賞者には**ステキな賞品**をプレゼントします

応募資格
三豊市内在住もしくは在学・勤務先のある方(※2人以上写っている写真・1人1作品まで)
※応募者本人が撮影したものに限ります。フォトスタジオなどで撮影された写真は応募対象外。

応募方法
右の2次元コードを読み込み、応募者氏名・掲載時のお名前(ニックネーム可)・年齢・住所・電話番号・写真タイトル・作品へのコメントを明記の上、写真データ(3MB程度以上)を添付し、送信してください。

応募はこちら

応募期間 令和8年10月1日(木)～10月31日(土)

お問い合わせ みとよファミリー・サポート・センター TEL:0875-62-1192

詳細はこちら

この事業は共同募金の助成を受けて実施します

赤い羽根共同募金

毎年、皆さまから温かいご寄付をいただき、ありがとうございます。
今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日からはじまりました。お寄せいただきました寄付金は香川県共同募金会を通じて、県内の民間福祉施設や、じぶんの町（三豊市）の地域福祉事業に助成されます。皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いします。

令和8年度目標額: 19,400,000円
（令和9年度事業）

・広域助成事業、災害活動等支援	3,951,000円
・地区社協等が行う地域福祉活動 24事業	2,792,000円
・福祉団体、ボランティア団体等が行う地域福祉活動 64事業	4,105,000円
・三豊市社会福祉協議会が行う地域福祉活動 8事業	8,552,000円
募金目標額合計	19,400,000円

インターネットからも募金できます！

10/1（木）
街頭募金にご協力お願いします
17:45頃　in ゆめタウン三豊店
期間中は他にも市内スーパーなどで募金活動を行っています！ご協力よろしくお願いします！

▲令和8年度うどん県バッジ

うどん県バッジ募金もしているよ！

令和7年度事業 ありがとうメッセージ

「地域活性化事業」

比地大長寿会連合会会員、町内小学校統合による最後の6年生が参加交流し6月6日にポーチュラカ苗、11月5日にパンジー苗を元気に植栽し、花を通じて地域との絆を深めました。通勤者、公園、鉄道博物館に訪れた皆様にきれいだと喜んでもらい愛される場所にしていきたいと思います。今後も継続して実施していきます。

「高齢者ふれあい会食事業」

皆様からの善意の寄付、共同募金からの助成をいただいて楽しく実施させていただいております。家に閉じこもらず、外出の機会を持つ、歩くなど身体を動かせる喜びを持つ、美味しいものを美味しくしっかり食べる楽しみを持つ、集まってみんなで口を動かしお喋りの時間を持つこんな1日が持てる機会になればとスタッフ一同頑張っています。皆さんの善意に感謝しかありません。ありがとうございます。

赤い羽根共同募金の使い道について詳しくは「はねっと」で検索するか右記の二次元コードよりアクセスしてください。

はねっと▶

善意の寄付

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

寄付にご協力おねがいします

本会の財源の一つが、皆さまから寄せられる会費や寄付金です。こうした財源は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。金額の多少を問わず、年間を通して本所・各支所で受け付けています。どうぞ温かいお気持ちをお寄せください。

なお、本会への寄付は寄付金控除の対象となります。

令和8年6月～8月受付分（順不同・敬称略）

高瀬町　荒木　明美

三野町　みのふれあい祭り実行委員会

詫間町　四国倉庫株式会社

財田町　小藪　義広
七福会

物品寄付（順不同・敬称略）

四国日清食品(株)、
ファミマフードドライブ店舗(詫間、三野町大見、豊中)、
ゆめタウン三豊店、(株)味のちぬや、(株)ハローズ、(株)OFA、
(株)松本光春商店、(株)フードテック、高瀬第一医院、
東洋炭素(株)詫間事業所、高室保育園、個人延6件

賛助会員　令和8年4月～8月受付分（順不同・敬称略）

有限会社 藤川　　有限会社 秋田石油

本会の趣旨にご賛同いただき、お寄せいただいた会費は、市内全域の地域福祉活動の推進における貴重な財源として有効活用させていただきます。

～ ありがとうございます ～

東洋炭素(株)詫間事業所 様からお菓子等食品を、市内住民の方から絵本を寄贈いただきました。

市内こどもの居場所や配布会で大切に活用させていただきます。

皆さまのご支援に、心より感謝申し上げます。

“誰もが安心して暮らすことができる福祉のまち”を地域の皆さまとともに
「社協会費」のお願い

本会が行う地域に根差した福祉活動に賛同し、それを支えるためにご協力いただく資金が「社協会費」です。皆さまから寄せられた心温まる会費は、市内全域及び地区の福祉活動を推進するうえで、貴重な財源となっています。

金額
●一般会費 1口(500円／年)　●賛助会費 1口(1,000円 ※2口以上お願いします)
〔納入方法〕本所(山本町)窓口にて、通年で受付しています。

会費の使い道

(例) チャイルドシートなどの貸出

子育て世帯の負担軽減を図るため、里帰り出産や、お孫さんの帰省など一時的に育児用品の貸出を行っています。購入・洗浄・消毒にかかる費用の一部に会費が役立てられています。

育児用品貸出について詳しくはこちら

どうぞひとりでも多くの住民の皆さまや団体・法人の方々に社協会員としてご支援・ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

＼みとよ福祉未来フォーラムからつなぐ ネクストステップ／

シミュレーションゲームで学ぶ 災害後の暮らし再建

～もしも自分が被災したとき、どうする?～

大規模な自然災害では、通常の生活に戻るまでに時間もお金もかかります。早く、確実に暮らしを再建するために、国や自治体の支援制度をカードゲームで学んで備えましょう!

と　き：**12月19日(土) 13:00～16:00** (受付12:30)
ところ：三豊市市民交流センター
対象者：三豊市内在住・在勤・在学の方、地域防災に興味のある方
申　込：11月9日(月)～12月9日(水)
講　師：**永野　海**氏 (ながの かい) 再び登場!

入場無料

申込はこちら(要事前申込)▶

この事業は共同募金の助成を受けて実施します

みとよ福祉未来フォーラム 「災害と福祉」

本フォーラムは、三豊市の社会福祉の増進に貢献された個人・団体への表彰式等と、災害対応事例を通じて地域の人・関係者が、現状の災害時の福祉課題を正しく理解し、未来の行動につながる“気づき”を得る場とするために開催します。

と　き：**11月30日(月) 開会13:30** (受付13:00)
ところ：三豊市市民交流センター
対象者：地域福祉活動に興味のある方、どなたでもご参加ください。
内　容：●式典13:30～14:05
●講演14:20～15:50

入場無料

「誰もが再建できる地域実現のポイント」

講師 **永野　海** 氏 (ながの かい)

・日本弁護士連合会 災害復興支援委員会 副委員長
・静岡県 被災者支援アドバイザー
・静岡県ボランティア協会 理事
・静岡市教育委員会 学校防災アドバイザー　など

申込はこちら(当日参加も可)▶

この事業は共同募金の助成を受けて実施します

まるみちゃん 福祉クイズ?

●問題

表紙の写真は「夏のチャレンジボランティア講座2026」のうち、どの講座のボランティア活動でしょう?①～③から選んでね!
①点字訳　②音声訳　③海ごみ清掃
(ヒント　3ページをよくご覧ください)
※講座の内容はボランティアセンターホームページからも確認できます。

こちらの2次元コードからも応募できるよ!

ハガキ、EメールまたはFAXで次の項目を記載のうえ、ご応募ください。
①答え　②氏名(年齢)　③住所・郵便番号
④電話番号　⑤しちふくを読んだ感想

●応募先
〒768-0101　三豊市山本町辻333番地1
三豊市社会福祉協議会「まるみちゃん福祉クイズ」係
FAX番号　0875-63-3085
Eメール　e-mail@mitoyoshakyo.or.jp

●しめきり　**令和8年10月31日**(当日消印有効)

正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを進呈いたします。
当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
なお、落選者には通知を致しませんのでご了承ください。

No.81の答えは「まるみサポート」でした。

★ご応募いただきました方の個人情報は、福祉クイズ受付のみに使用し、他の目的に使用すること、第三者へ提供することはありません。

社会福祉法人 **三豊市社会福祉協議会**

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1　TEL.0875-63-1014　FAX.0875-63-3085
【URL】https://www.mitoyoshakyo.or.jp　【Eメール】e-mail@mitoyoshakyo.or.jp

UD FONT　目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン（UD）書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。

この広報紙は、環境に優しい植物油インクを使用しています。

令和8年10月1日発行